

India Weekly

2019年10月21日



(対象期間：2019/10/14～2019/10/18)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年10月18日)

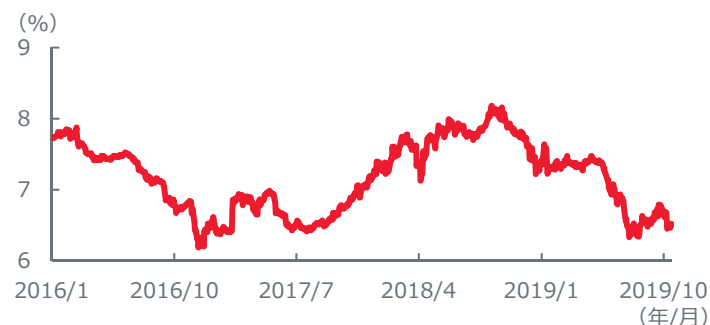


【株式市場】

週初は、米中貿易協議の部分合意を受けてアジア株式市場が上昇する中でインド株式市場も上昇しました。その後も外国人投資家からの資金流入が支援材料となって堅調に推移しました。一部の企業の決算が良好な内容だったことや、シタラムン財務相がさらなる景気支援策を示唆したことに加え、英国と欧州連合（EU）が英国のEU離脱条件の修正で合意したことなどをを受けて投資家心理が改善しました。週間でも上昇となりました。

2019/10/11	2019/10/18	変化率
38,127.08	39,298.38	+3.07%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年10月18日)

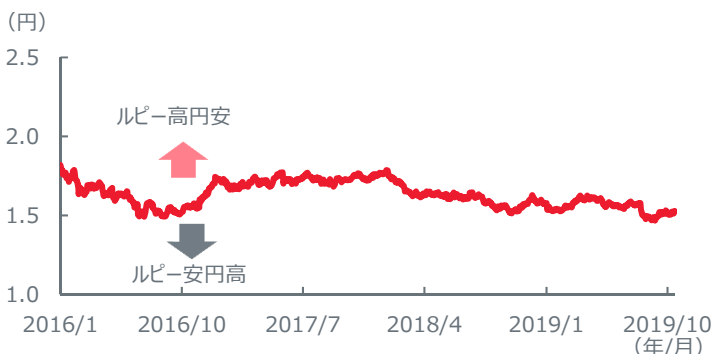


【債券市場】

週初は前週末発表の8月の鉱工業生産が弱かったことを受けて追加緩和期待が高まってインド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。しかし、翌日は14日の取引時間終了後に発表された9月の消費者物価指数（CPI）上昇率が市場予想を上回ったことで利回りは上昇しました。16日は再び追加緩和期待が下支えとなり利回りは低下しましたが、その後は財政赤字拡大懸念がくすぶって上昇し、週間でも上昇となりました。

2019/10/11	2019/10/18	変化幅
6.508	6.519	+0.011

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年10月18日)



【為替市場】

15日に米中貿易協議の進展期待が後退する中でルピーは対米ドルで下落しました。その後インド株式市場の上昇がルピーの支援材料となりましたが、週間でもルピー-安米ドル高となりました。一方、円も対米ドルで下落し、円の下落幅が大きかったことから、ルピーは対円で上昇しました。

2019/10/11	2019/10/18	変化率
1.524	1.527	+0.18%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。